

持続可能な森林経営研究会

<http://sfmw.net/>

森林施業の問題点等に関するアンケート調査

課題1 森林情報の把握、内容、取り扱いについての問題点と対応

- ・ 精度の向上
- ・ データの標準化
→都道府県でバラバラ、公有林と私有林でもバラバラ
- ・ 花粉、生物多様性、施業要件などの資源把握だけでない情報の不足

課題2 目標とされている森林施業のあり方に関する問題点と対応

- ・ 施業する森林と施業しない森林を分ける。
- ・ 木材生産と風致、自然林など目的別に施業する。
- ・ 本来の植生は何か？潜在自然植生の考え方も必要ではないか？
- ・ 導出法の確立、極相林への導出
- ・ 木材生産、都市近郊林のあり方
- ・ バイマス、チップ材、広葉樹材など今後求められる木材とは何か？
- ・ 花粉症対策

課題3 森林計画の体系、内容等に関する問題点と対応

- ・ 市町村で実施できない。
- ・ 国有林の扱いがオープンでない。
- ・ スギ、ヒノキでなくても補助金が出て良いのでは？
- ・ 補助金体系が複雑
- ・ やる気のある林家や企業に補助が出ていない。

課題4 森林計画の実行、森林施業の実行に関する問題点と対応

- ・ 計画と実施が無関係
- ・ 施業計画の基準が複雑すぎる。
- ・ 風内施業、自然林施業の導入

課題5 その他（自由にご意見を）

- ・ あらたに適切な経営が必要
水源林経営、風致林経営、防災林経営など